

# 議 事 録

## 1 会議名

令和6年度 第1回評議員会 (議長：増田峰子)

## 2 日時及び場所

(1) 日時 令和6年6月19日(水) 13時30分～

(2) 場所 町屋文化センター プレイコーナー  
東京都荒川区荒川7丁目20番1号

(3) 現在の評議員数  
17名

## 3 議事録の作成に係る職務を行った者

事務局長 宮腰 肇

## 4 出席評議員数及び氏名

### (1) 会議出席評議員数及び氏名

① 評議員数 9名

② 氏 名	並木一元	増田峰子	大月健弘
	夏目亜季	久家しげる	笠原立晃
	貴船孝幸	菅谷安男	今井 完

### (2) 欠席評議員数及び氏名

① 評議員数 8名

② 氏 名	相馬ゆうこ	内野国営	太田文子
	山下登	越村桂子	小林直彦
	谷井千絵	三枝直樹	

## 5 出席理事数及び氏名

① 理事数 1名

② 氏 名 宮腰 肇 (常務理事)

## 6 出席監事数及び氏名

① 監事数 1名

② 氏 名 松本 香

## 7 決議事項及び報告事項

- (1) 議案第1号 令和5年度(公財)荒川区芸術文化振興財団事業報告
- (2) 議案第2号 令和5年度(公財)荒川区芸術文化振興財団財務諸表
- (3) 議案第3号 令和6年度(公財)荒川区芸術文化振興財団収支予算書  
第1回補正予算
- (4) 議題第4号 評議員及び理事の選任について
- (5) 議題第5号 監事の選任について
- (6) 議案第6号 理事の選任について

## 8 議事

- (1) 事務局より第1回評議員会出席について謝辞を述べ、開会に先立ち資料の確認があった。
- (2) 事務局より4月から事務局へ異動になった職員と今年度新規採用職員の紹介があった。
- (3) 議長により開会の宣言がなされた。 評議員 増田峰子
- (4) 事務局より、本評議員会が定款第20条に定める定足数を満たし有効に成立している旨の報告があった。
- (5) 議長より、議事録署名人を議長の指名により選出することについて諮ったところ、出席評議員の同意を得て次の2名を選出した。

今井完評議員 貴船孝幸評議員

- (6) 議案第1号および議案第2号について一括審議とする旨を議長が一同に諮ったところ、全員異議なく承認された。
- (7) 議案第1号および議案第2号について、議長の求めに応じ事務局より説明が行われた。
- (8) 松本監事より、議案第1号および議案第2号について、予め監事による監査が終了している旨の報告があった。
- (9) 議案第1号および議案第2号について、次のような質疑があり、議長の求めに応じ事務局が回答した。

菅谷評議員 「子ども囲碁大会」は、いつから開催しているか。

事務局 平成14年度から開催している。

菅谷評議員 当時から参加人数はどのように推移しているか。

事務局 遡れる範囲では平成21年度は65人、そして現在の令和5年度は11名と参加者は減少傾向にある。

菅谷評議員 減少の原因とそれぞれの事業予算額を教えてください。

事務局 平成21年度は129,000円、令和5年度は113,000円となっており、予算額の増減は少ない。令和5年度は、地域の運動会が重なってしまったこともあり、例年より減少した。ただし、令和3年度は19名、令和4年度は16名と、コロナ禍でも一定の人数が参加した。令和6年度は、30名の応募があったので、昨年度を除けば増加傾向にある。

- 菅谷評議員 現在、将棋の会長をしているが、今度の大会では208人の申込があった。藤井棋士のブームがあるのとはいえ、囲碁と将棋でここまで人気の差がでるものなのかという印象がある。コロナで落ち込んでしまった参加人数を戻すのは大変だとは思いますが、減少理由をどう考えているか、またどのような広報をされているのか。
- 事務局 日程については、囲碁連盟と相談して決めているが、先ほど申し上げた運動会と重なってしまったということは、リサーチ不足が否めない。今年度は、30名と人数を戻してきているが、囲碁教室の生徒などに声掛けをするなど、今後も様々な機会を捉えて、広報をしていきたい。
- 菅谷評議員 読売から目黒学園になって予算的な変化はあるのか、
- 事務局 読売時代は、受付案内業務のみだったが、目黒学園になってからは、日常清掃業務を追加して委託している。予算については、単純に比較できないが、人件費の部分に関して見直しが行われ、少し増加している。
- 菅谷評議員 経費については、監査で検証されていると思うので問題ないと思う。
- 夏目評議員 友の会の会員数について4,688人とあるが、オンラインとリアルの申込数や、入会の動機、それぞれの属性等、わかる範囲で推移を教えてください。
- 事務局 令和5年5月末は2,911人、令和6年5月末では5,065人と増加している。現在、現金口座会員については新規申込を受けず、ネット有料会員のみを募集している状況。ネット有料会員の申し込みは、令和6年5月505人、令和5年5月の251人と比べ倍増している。ネット無料会員は、令和5年5月2,291人、令和6年5月4,275人と増加している。イベントの際に会員は優先的に安価でチケットが購入できる仕組みを導入しているため、魅力的なイベントのチケット販売のタイミングで入会される方が多い。具体的には「森山良子コンサート」等、サンパール大ホールで開催されるイベント時に入会者が増える。ネット有料会員は、現金口座会員よりも早くチケットが購入できる制度としているため、現金口座会員がネット有料会員に移行している状況もある。また、親子向けのイベントについては、家族などで複数枚購入すると入会金の元が取れるため、入会者が多くなっている。
- 夏目評議員 属性的には、親子と高齢者といった年齢層が多いと理解した。会員数が倍増している点については、努力が見られ高く評価している。ただし、ターゲット層に偏りがある印象である。今年度は「PUFFY コンサート」も開催されるが、若年層に向けた事業を多く展開いただきたい。今後も各年齢層にまんべんなく還元するようなACCになってほしい。「文化応援企画プロジェクト」について採用・不採用、それぞれどのような応募があったのか教えてください。
- 事務局 「文化応援プロジェクト」については、26件と多くの応募があった。

まず、企画意図から外れていたり、会場のキャパなど形式的な部分で当てはまらない企画を落として、その後内容的なものを吟味し、バランスを取りながら絞り込んでいる。ムーブ町屋に会場を限っており、かつ集客力のある企画であるという点が大きな選定要件である。そういう意味でミスマッチとなっている提案が今年度もあった。すべての要望には応えられないが、可能な限りバリエーション豊かに様々なものを採用しようと考えている。

- 夏目評議員 採用・不採用の具体的な一例を上げて欲しい。
- 事務局 テーマが「みんなで観て！聴いて！楽しもう！」であり、一方的に見せるという企画が多かった中、決め手は観客と演者の双方向性があるもの、会場が一体となって盛り上がるといったものを選定した。具体的には、「クラシックであそぼう」「どれみの森でいろいろ色あつめ」「音楽で世界旅行」「モーツァルトを楽しもう」「はじめての管楽器体験コンサート」で、演者が会場のお子さんにアプローチして、会場が一体となる事業を採用している。また、昨年のテーマに近いものなどは不採用になる傾向がある。
- 夏目評議員 21組不採用となっているが、やる気のある団体が沢山いるということだと思う。毎年応募しているような団体はあるのか。
- 事務局 少数だが、毎年応募している団体はある。
- 夏目評議員 やる気があって、区や社会に貢献したいという団体もあるので、不採用の団体には選定理由などフィードバックをしてあげてほしい。ミスマッチが今年もあったということは、相手にこちらの要件が伝わっていないということでもある。採用件数の制限はあるのか。どのように周知しているのか。
- 事務局 予算的には、5件分の経費を計上している。採用数の上限をチラシへ記載して周知を図っている。
- 夏目評議員 毎年応募してくる団体に対してもう少し寄り添ってあげて欲しい。「アーティスト派遣事業」については、新しい試みをする前回伺ったが、実績がない状況が続いていることについてどのように考えているか教えてほしい。
- 事務局 従来はHP上でアーティストの情報を提供するだけだったが、令和6年度よりACCが仲介して、具体的にアーティストと交渉したり、補助金を導入したりと活動しやすいよう取り組んでいる。本取組を登録アーティストにも周知した。新たに、ACCの事業で関係のあるアーティストにお声掛けをしている。派遣実績にまで至ってはいないが、実力のある方々も増えているため、今後も更にPRしていく予定。
- 夏目評議員 新しい取組をされているということは喜ばしい。今後も継続して、実績を増やしていただきたい。

大月評議員 事業報告に入場者数の記載があるが、定員に対してどの程度の割合で入っているかわからないため、今後、表記いただければと思う。

事務局 サンパール 1,000 名、サニーホール 400 名、ムーブ 300 名が大まかな定員となっている。ただし、事業内容によっては席数を減らすということもある。今後も、できるかぎり満席に近い形で事業が開催できるよう努めていく。

大月評議員 今後は、そのような指標を記載いただきたい。

- (10) 議案第 1 号について、議長より一同に諮ったところ、全員異議なく承認された。
- (11) 議案第 2 号について、議長より一同に諮ったところ、全員異議なく承認された。
- (12) 議案第 3 号について、議長の求めに応じ事務局より説明が行われた。
- (13) 議案第 3 号について、議長より一同に諮ったところ、全員異議なく承認された。
- (14) 議案第 4 号について、議長の求めに応じ事務局より説明が行われた。
- (15) 議案第 4 号について、議長より一同に諮ったところ、全員異議なく承認され、別紙のとおり評議員が選任された。
- (16) 議案第 5 号について、議長の求めに応じ事務局より説明が行われた。
- (17) 議案第 5 号について、議長より一同に諮ったところ、全員異議なく承認され、別紙のとおり監事が選任された。
- (18) 議案第 6 号について、議長の求めに応じ事務局より説明が行われた。
- (19) 議案第 6 号について、議長より一同に諮ったところ、全員異議なく承認され、別紙のとおり理事が選任された。
- (20) 退任する評議員より挨拶があった。
- (21) 事務局より今後の事業実施予定について報告があった。
- (22) 議長が、以上をもって本評議員会を終了する旨を述べ、閉会を宣言した。

この議事録が正確であることを証するため、議長並びに議事録署名人は、次に署名押印する。

令和 6 年 6 月 1 9 日

公益財団法人荒川区芸術文化振興財団 評議員会

議 長 \_\_\_\_\_ ⑩

議事録署名人 \_\_\_\_\_ ⑩

議事録署名人 \_\_\_\_\_ ⑩